

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月27日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 クレオ

コード番号 9698 URL <http://www.creo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 土屋 淳一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 石塚 敏明

TEL 03-3445-3500

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	4,594	△25.7	△43	—	△32	—	△1	—
21年3月期第2四半期	6,185	△3.4	△42	—	△39	—	△120	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△0.17	—
21年3月期第2四半期	△13.39	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	6,380	4,156	65.0	467.98
21年3月期	6,527	4,168	63.6	468.07

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 4,149百万円 21年3月期 4,151百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,900	△10.1	10	—	10	—	10	—	1.13

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	9,237,319株	21年3月期	9,237,319株
---------------------	-------------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	370,213株	21年3月期	368,177株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	8,868,332株	21年3月期第2四半期	8,965,059株
----------------------	-------------	------------	-------------	------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年4月28日の連結業績予想を修正しておりません。

2. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の悪化に一部底打ちの兆しが見られるものの、依然として企業収入の悪化に伴い設備投資活動は停滞し、雇用・所得環境の悪化が続きました。こうした影響を受け当業界におきましても、設備投資の先送りや凍結など厳しい経営環境にあります。

このような状況の中、当社グループの主力事業である受託系事業をはじめ、各事業分野において売上の伸長に大きく影響をうけましたが、償却負担額の減少と、季節商品の前倒し出荷や経費削減に努めたことにより、売上高45億94百万円（前年同四半期比25.7%減）、営業損失43百万円（前年同四半期は営業損失42百万円）、経常損失32百万円（前年同四半期は経常損失39百万円）、四半期純損失1百万円（前年同四半期は四半期純損失120百万円）となりました。

セグメント状況は以下の通りです。

システム開発事業については、景況感悪化による大型案件の減少や顧客の内製化および設備投資抑制等により大幅に売上が減少し、それに伴いSEの稼働率が悪化したことにより、前年同期に比べ減収減益となりました。その結果売上高は、15億27百万円（前年同四半期比36.0%減）、営業利益は1億72百万円（前年同四半期比55.5%減）となりました。

ZeeM事業については、営業努力による商談数の増加と、受注管理の徹底により概ね計画どおり推移し、製品開発費の償却負担額の減少により収益面において大幅に改善いたしました。その結果売上高は12億23百万円（前年同四半期比1.0%増）、営業利益は1百万円（前年同四半期は営業損失2億39百万円）となりました。

コンシューマサービス事業については、毛筆ソフトのシェア拡大が図れたものの、市場縮小により売上が前年同四半期に比べ減少しておりますが、一部出荷を前倒しすることができ計画値を上回ることができました。その結果、売上高は6億77百万円（前年同四半期比23.6%減）、営業利益は1億17百万円（前年同四半期比37.3%減）となりました。

モバイル事業については、企業の設備投資抑制等が影響し売上が大幅に減少し、前年同四半期に比べ減収減益となりました。その結果売上高は1億4百万円（前年同四半期比58.0%減）、営業損失は44百万円（前年同四半期は営業損失43百万円）となりました。

サポート&サービス事業については、顧客の内製化により前年同四半期に比べ減収減益となりました。その結果売上高は10億57百万円（前年同四半期比25.6%減）、営業利益は55百万円（前年同四半期比48.6%減）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

第2四半期連結会計期間末における総資産は、63億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億47百万円の減少となりました。その主な要因は、社債償還による現金の減少及び固定資産における減価償却によるものです。負債は22億23百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億35百万円の減少となりました。その主な要因は、賞与引当金の減少によるものです。また純資産は四半期純損失および少数株主利益のマイナス計上により41億56百万円となり、前連結会計年度末と比較して11百万円の減少となりました。

（キャッシュフローの状況）

現金及び現金同等物の残高は21億73百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億16百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は1億73百万円の支出（前年同四半期は1億36百万円の支出）となりました。主な要因は、たな卸資産の増減額1億72百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は75百万円の支出（前年同四半期は2億21百万円の支出）となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出2億17百万円等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は67百万円の支出（前年同四半期は1億34百万円の支出）となりました。主な要因は、社債償還による支出75百万円等によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済情勢、企業業績においてはさらなる悪化が見込まれます。当社グループにおきましても業績への影響を鑑み主要顧客を中心としたシステム開発の需要を現状どおり維持しつつ、経費削減等継続して推進しております。

現時点におきましては、平成21年4月28日付け「平成21年3月期決算短信」において公表いたしました平成22年3月期の連結業績予想から変更はございません。また、第3四半期連結累計期間の業績予想は以下の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第3四半期連結累計期間予想	7,000	△180	△180	△160

しかしながらリスクや不確実性を含んでおり、そのため様々な要因の変更により、大きく異なる結果になる可能性があります。

- (1) システム開発事業については、検収の進捗により売上が期末月にずれ込む可能性があります。また、開発進行途中での想定外の仕様変更等が発生し案件が不採算化する可能性があります。
- (2) ZeeM事業については、商談の長期化により売上高が期末月に集中する傾向があり、商談の進捗によっては次期以降にずれ込む可能性があります。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められているため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ・会計処理基準に関する事項の変更

受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準については、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した請負契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる場合については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の場合については工事完成基準を適用しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,603	2,689
受取手形及び売掛金	2,098	2,039
商品及び製品	27	21
仕掛品	412	246
その他	206	221
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	5,343	5,215
固定資産		
有形固定資産	194	222
無形固定資産		
のれん	121	145
その他	387	286
無形固定資産合計	509	432
投資その他の資産	332	658
固定資産合計	1,036	1,312
資産合計	6,380	6,527
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	343	369
1年内償還予定の社債	150	150
短期借入金	25	10
未払法人税等	28	32
賞与引当金	374	503
役員賞与引当金	—	5
返品調整引当金	169	71
その他	759	763
流動負債合計	1,850	1,906
固定負債		
社債	175	250
長期借入金	5	10
退職給付引当金	83	83
役員退職慰労引当金	2	33
未払役員退職慰労金	98	65
その他	7	11
固定負債合計	372	452
負債合計	2,223	2,359

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,149	3,149
資本剰余金	1,428	1,428
利益剰余金	△306	△304
自己株式	△122	△121
株主資本合計	4,149	4,151
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	—
評価・換算差額等合計	0	—
少数株主持分	7	17
純資産合計	4,156	4,168
負債純資産合計	6,380	6,527

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	6,185	4,594
売上原価	4,695	3,365
売上総利益	1,489	1,228
販売費及び一般管理費	1,532	1,272
営業損失(△)	△42	△43
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	0	0
還付消費税等	—	5
受取保険金	2	—
その他	3	11
営業外収益合計	9	18
営業外費用		
支払利息	4	3
保険解約損	—	2
その他	2	1
営業外費用合計	6	7
経常損失(△)	△39	△32
特別利益		
固定資産売却益	—	2
投資有価証券売却益	—	40
貸倒引当金戻入額	2	—
代理店解約戻入益	0	—
その他	—	3
特別利益合計	2	46
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	5	3
投資有価証券評価損	4	2
減損損失	5	—
事務所移転費用	3	—
その他	—	1
特別損失合計	21	7
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57	6
法人税、住民税及び事業税	25	16
法人税等調整額	56	2
法人税等合計	82	18
少数株主損失(△)	△19	△10
四半期純損失(△)	△120	△1

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57	6
減価償却費	300	127
減損損失	5	—
のれん償却額	44	24
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△116
賞与引当金の増減額(△は減少)	57	△128
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9	△5
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	△30
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3	0
返品調整引当金の増減額(△は減少)	137	97
受取利息及び受取配当金	△3	△2
支払利息	4	3
有形固定資産売却損益(△は益)	2	△2
有形固定資産除却損	5	3
無形固定資産除却損	0	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△40
投資有価証券評価損益(△は益)	4	2
関係会社株式売却損益(△は益)	—	0
売上債権の増減額(△は増加)	△482	△58
たな卸資産の増減額(△は増加)	△128	△172
仕入債務の増減額(△は減少)	△40	△26
未払金の増減額(△は減少)	△49	0
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	117
その他	158	46
小計	△48	△152
利息及び配当金の受取額	3	2
利息の支払額	△4	△2
法人税等の支払額	△87	△20
営業活動によるキャッシュ・フロー	△136	△173



(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△82	△1
有形固定資産の売却による収入	0	10
無形固定資産の取得による支出	△166	△217
投資有価証券の取得による支出	△0	△3
投資有価証券の売却による収入	—	96
定期預金の預入による支出	△100	△30
定期預金の払戻による収入	107	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	0
差入保証金の差入による支出	—	△0
差入保証金の回収による収入	14	54
保険積立金の解約による収入	2	28
その他	2	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221	△75
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	15
長期借入金の返済による支出	△55	△5
社債の償還による支出	△75	△75
自己株式の取得による支出	△3	△0
配当金の支払額	△1	—
リース債務の返済による支出	—	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△134	△67
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△493	△316
現金及び現金同等物の期首残高	2,537	2,489
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,043	2,173

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	システム 開発事業 (百万円)	Z e e M 事業 (百万円)	コンシュー マサービス 事業 (百万円)	モバイル 事業 (百万円)	サポート &サービ ス事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対す る売上高	2,386	1,211	887	248	1,421	31	6,185	—	6,185
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4	7	—	—	230	25	267	△267	—
計	2,391	1,218	887	248	1,651	56	6,453	△267	6,185
営業利益又は損 失(△)	388	△239	187	△43	108	△48	353	△396	△42

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	システム 開発事業 (百万円)	Z e e M 事業 (百万円)	コンシュー マサービス 事業 (百万円)	モバイル 事業 (百万円)	サポート &サービ ス事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対す る売上高	1,527	1,223	677	104	1,057	3	4,594	—	4,594
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4	15	—	2	208	—	230	△230	—
計	1,531	1,239	677	106	1,265	3	4,824	△230	4,594
営業利益又は損 失(△)	172	1	117	△44	55	△0	302	△346	△43

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 四半期個別財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前第2四半期 会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期 会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>			
流動資産			
現金及び預金	1,583	1,927	2,100
受取手形及び売掛金	2,490	1,853	1,713
商品及び製品	37	27	21
仕掛品	353	393	217
その他	238	176	219
貸倒引当金	△5	△3	△3
流動資産合計	4,697	4,374	4,268
固定資産			
有形固定資産	195	157	177
無形固定資産	625	375	273
投資その他の資産	1,219	905	1,161
固定資産合計	2,041	1,437	1,613
資産合計	6,739	5,812	5,882
<b>負債の部</b>			
流動負債			
買掛金	445	319	276
1年内償還の社債	150	150	150
未払法人税等	17	16	19
賞与引当金	381	222	361
返品調整引当金	205	169	71
その他	699	608	607
流動負債合計	1,900	1,486	1,485
固定負債			
社債	325	175	250
退職給付引当金	77	81	83
未払役員退職慰労金	65	65	65
その他	2	10	11
固定負債合計	470	331	409
負債合計	2,370	1,818	1,895

(単位：百万円)

	前第2四半期 会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期 会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部			
株主資本			
資本金	3,149	3,149	3,149
資本剰余金	1,428	1,428	1,428
利益剰余金	△83	△461	△469
自己株式	△104	△122	△121
株主資本合計	4,389	3,993	3,986
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	△20	0	—
評価・換算差額等合計	△20	0	—
純資産合計	4,368	3,993	3,986
負債純資産合計	6,739	5,812	5,882

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## (2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前事業年度累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	4,731	3,513	9,301
売上原価	3,568	2,482	6,922
売上総利益	1,163	1,031	2,379
販売費及び一般管理費	1,259	1,080	2,563
営業損失(△)	△95	△49	△183
営業外収益			
受取利息	2	1	4
受取配当金	35	0	36
受取保険料	2	2	3
その他	2	7	25
営業外収益計	42	12	70
営業外費用			
支払利息	0	0	0
社債利息	2	1	4
事務取扱手数料	0	—	0
保険解約損	—	2	—
その他	0	0	2
営業外費用計	4	5	8
経常損失(△)	△57	△42	△121
特別利益			
投資有価証券売却益	—	40	—
固定資産売却益	—	2	—
貸倒引当金戻入益	2	—	—
代理店解約戻入益	0	—	—
その他	—	2	—
特別利益計	2	45	—
特別損失			
固定資産除却損	5	3	9
固定資産売却損	2	—	2
投資有価証券評価損	4	2	58
関係会社株式評価損	41	—	42
移転費用	3	—	—
減損損失	—	—	120
ソフトウェア臨時償却費	—	—	128
その他	—	—	23
特別損失計	57	5	385
税引前四半期(当期)純損失(△)	△112	△2	△507
法人税、住民税及び事業税	△28	△9	△37
四半期純利益又は四半期(当期)純損失(△)	△83	7	△469

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## (3) 四半期株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	3,149	3,149	3,149
当期変動額			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	3,149	3,149	3,149
資本剰余金			
資本準備金			
前期末残高	787	787	787
当期変動額			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	787	787	787
その他資本剰余金			
前期末残高	2,971	640	2,971
当期変動額			
自己株式の消却	△99	—	△99
欠損填補	△2,231	—	△2,231
当期変動額合計	△2,330	—	△2,330
当期末残高	640	640	640
資本剰余金合計			
前期末残高	3,759	1,428	3,759
当期変動額			
自己株式の消却	△99	—	△99
欠損填補	△2,231	—	△2,231
当期変動額合計	△2,330	—	△2,330
当期末残高	1,428	1,428	1,428
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金			
前期末残高	△2,231	△469	△2,231
当期変動額			
四半期純利益又は四半期（当期）純損失(△)	△83	7	△469
欠損填補	2,231	—	2,231
当期変動額合計	2,147	7	1,762
当期末残高	△83	△461	△469
利益剰余金合計			
前期末残高	△2,231	△469	△2,231
当期変動額			
四半期純利益又は四半期（当期）純損失(△)	△83	7	△469
欠損填補	2,231	—	2,231
当期変動額合計	2,147	7	1,762
当期末残高	△83	△461	△469

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
自己株式			
前期末残高	△200	△121	△200
当期変動額			
自己株式の取得	△3	△0	△20
自己株式の消却	99	—	99
当期変動額合計	95	△0	78
当期末残高	△104	△122	△121
株主資本合計			
前期末残高	4,476	3,986	4,476
当期変動額			
四半期純利益又は四半期（当期）純損失（△）	△83	7	△469
欠損填補	—	—	—
自己株式の取得	△3	△0	△20
当期変動額合計	△87	7	△490
当期末残高	4,389	3,993	3,986
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	△12	—	△12
当期変動額			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7	0	12
当期変動額合計	△7	0	12
当期末残高	△20	0	—
評価・換算差額等合計			
前期末残高	△12	—	△12
当期変動額			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7	0	12
当期変動額合計	△7	0	12
当期末残高	△20	0	—
純資産合計			
前期末残高	4,463	3,986	4,463
当期変動額			
四半期純利益又は四半期（当期）純損失（△）	△83	7	△469
欠損填補	—	—	—
自己株式の取得	△3	△0	△20
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7	0	12
当期変動額合計	△95	7	△477
当期末残高	4,368	3,993	3,986

(注) この四半期株主資本等変動計算書は、財務諸表等規則に準じて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。